



祝
卒
園

卒園証書

大前
樹

ぼうしはなげすて リュックはなおちゃんがはこんでた

「だっこして〜」って ニクニコしながら手をのばす

やんちゃであまえんぼうな たつつん

にげまわってた朝の会 いつのまにか司会ができるようになって

考えなおした新しいやくそくも だれよりちゃんとおぼえてた

小さい子やこまっている子は ほつとけない

ひぎをつけて目をあわせ お世話をしたり あそんであげたり

泣いてる人を見つけると はなしを聞いて よりそつてあげてた

自分が小さいときにもらったこと しぜんにやつてあげてたね

年長さんになるときは 大きくなるのがしんぱいだった

おともだちとあそびたいのに なぜかうまくいかないとか



お父さんのしごとがいそがしくて いえにいないとか
せんきいなところに抱えていた たくさんのきもちを

うまくことばにできなくて

ものにおつかり おとなにおつかり いっぱいおこつて 脱走もした

今では あんなに「言わない!」って言つてたきもちを

はなしてくれるようになったね

水あそびがだいすきで あめの日はまっさきにとびだして

さむくてくちびるがむらさきになるまで あそびつつけた

たつつんの「あーたのしかった!」は

ここからあふれた たのしいきもち

このきもちをわすれずに まっすぐおおきくなってください

たつつん 卒園おめでとう

二〇二三年 三月二十六日

特定非営利活動法人もりのこえん代表理事 井出崎小百合

第二十一号





ぼうしはなげすて リュックはなおちゃんがはこんでた
「だっこして〜」って ニコニコしながら手をのぼす
やんちゃであまえんぼうな たっつん



にげまわってた朝の会 いつのまにか司会ができるようになって
考えなおした新しいやくそくも だれよりちゃんとおぼえてた





小さい子やこまっている子は ほんとけない
ひざをついて目をあわせ お世話をしたり あそんであげたり



泣いてる人を見つけると はなしを聞いて よりそってあげてた
自分が小さいときにももらったこと しぜんにやっけてあげてたね





せんさいなこころに抱えていた たくさんのきもちを
うまくことばにできなくて
ものにぶつかり おとなにぶつかり いっぱいおこって 脱走もした



年長さんになるときは 大きくなるのがしんぱいだった
おともだちとあそびたいのに なぜかうまくいかないとか
お父さんのしごとがいそがしくて いえにいないとか





今では あんなに「言わない!!」って言ってたきもちを
はなしてくれるようになったね



水あそびがだいすきで あめの目はまっさきにとびだして
きむくてくちびるがむらさきになるまで あそびつづけた



たっつんの「あーたのしかった！」は
ここからあふれた たのしいきもち
このきもちをわすれずに まっすくおおきくなってください



たっつん 卒園おめでとう

のこえん そつえんの

芽



葉



スイバを食べて舌が緑になると喜んでたね。「これおいしいよ」と分けくれたり、「お母さんにあげる」と持って帰ったりしていたね。



みんなが先に行くと、「なおがいいー!!」と追いかけて、なおちゃんが頭をなでてくれて、泣きやんだね。



なおちゃんが卒園すると、大人にたくさん抱っこしてもらったね。



鴻の峰、初めて分かれ道から先頭を歩いた時「どうやったら亀の公園に着くの?」と照れくさそうに聞きながら歩いたね。



T字の枝をみつけてタケコプターにしていたね。





お泊り会
[楽しかったけど、夜こわかった]



朝の会で前に立ち、名前呼びや約束を、
その時に合わせて言っていたね。



初めて号令当番をする友だちに、
[にややるんよ]と
やってみせてくれたね。



怒って机を壊したね。
[なおすのって、ゆっちや大変じゃね。
もうやらん]って言ってたね。



名もしらぬ遠き島より...と
ふと口ずさみながら
山歩きしていたね。



かのんちゃんが寒くて泣いていると、
自分も震えて寒いのに
ホッカイロをあげてたね。



冬、赤くなった手を見て
[ほく分かったんだ。
寒いって痛いんだね!]



ヤッホーの所で
[お父さんお母さんお仕事頑張っー!!]
と叫んでいたね。



大きくなるのが嫌だって言っていたね。

創



木の板を船の形に切るの、
むずかしかったけど頑張ったね。



たくさんの生き物から
「命の不思議」と「命の大切さ」を
教えてもらいました。

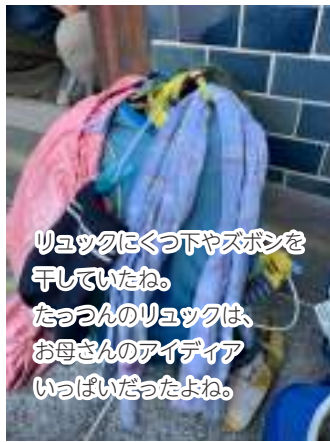
命



造形の時間、「これはお父さんの」
「これはお母さんの」と、
家族の事を思いながら楽しそうに
作っているたっくんが好きでした。



動く虫が好きじゃなくて
触るのはいやだったね。



リュックにくつ下やズボン
を干していたね。
たっくんのリュックは、
お母さんのアイデア
いっぱいだったよね。



やぎの赤ちゃんがうまれて、
みんなで名前を決めたね。

水

川の深いところで、ゆらゆら浮かんだね。
熊丸さんちの前の川で滝行をするときの
ハイテンション！
滝に後ろ向きに近付くと怖くないことを、
友達にも教えてあげていたね。



果樹園の溝に
すっぽり入って水遊び。



水路にすわりこみ、水をせき止めて、
「ゲップするよ」と水がパイプに
すいこまれるのを楽しんだね。



靴をトイレに落としたときの
大騒動は忘れられない。



一輪車を寝かせて
ひたすら水をかけて遊んだ1日。



「雨の日って、水遊びできるから、
たのしー!!」



雪の日に錦鶏の滝に行って、
滝壺に入って「冷たい!!」
そのあと、お風呂に入って
あたたまったね。



火



たつんの柿を
凡くんとたいくんが
持ち逃げしてなくし、
2人に探させていると
「3人で食べたかったんだから、
ぼくも見つける」と
一緒に探しはじめたね。



結局見つからず、新たに
見つけたため柿を
みくもちゃんと2人で分けて
食べ「苦いっっ」って。

友



蚊とり線香に火がつけなくて、
冬でも「火つける?」と聞いていたね。



マッチを擦り
「あっ!でも大丈夫」と
気にせず遊んでいたね。



その後数ヶ月経っても
果樹園に行くとふと思い出しては
「あの柿、凡とたいと食べたかったんだ」と
しみじみ言っていたね。



年中の新年の会の時、
おぜんをひっくり返して
びしゃびしゃになったよね。
「去年、ひっくり返したから」って、
年長の時は、足をおぜんの下に
入れずに、ちゃんと正座して
食べたよね。



新しく入ってきた年下の子の手伝いを、いつもしてくれたね。
ゆっくん、はれちゃん、いっちゃん、
こうちゃん、ともひさくん。
荷物を入れてあげたり、弁当を食べさせたり、
弁当箱を片づけたり、絵本を読んであげたり、抱っこしたり。

遊



陽

お弁当を忘れて探した後に
戻れてなかった。。。まあいいか！
忘れたんだし、うちで食べれば、いいか！！



石と石を叩き合わせ白くなったり
欠けたり描いたりできることを知り、
いろいろ試してたね。



かくれんぼ
「みつけた人が逃げるのに、
みんなが逃げる。分かっとらん」と
怒っていたね。



映画館と言ってたくさん絵本を読んでくれたね。
みんなが幸せな気持ちになる優しい笑顔で。
こんな映画館あったらみんなハッピーだろうなと
思ったよ。

たつんの映画館は
みんな集まってきて
大盛況だったね。



すいばりがきさって、
とる時したいのに、
がまんして強かったね。



リンゴ狩り、りんご園の人や
運転手さんに
「今日はありがとうございました」と
挨拶していたね。



12月最終日。
「お地藏さんに行こうかな」って
ひとりお地藏さんに行って
「今年もありがとうございました。
来年もよろしくお祈りします」って
手を合わせていたね。

贈る

たつきくんのやさしさや、まじめさに、なんどもかんしんしたよ。
いつも、全力投球のたつきくんのおかげで、
わたしはたくさん学びました。ありがとう。 まー

たっつんの優しさ、強さ大好きだよ。
いつも助けてくれてありがとう！ わか

友だち思いのたつきくん。人のことを考えられるって
すごいことだね。優しく元気いっぱい、
これからも楽しいことたくさん見つけてね。大好きだよ。

めぐみ

「抱っこして！」って素直に甘えるたっつんが大好きです。

あつこ

大きくなるって、大変なこともあるけど、
楽しいこともたくさんあるよ。たっつん、だあいすき！！

のりこ

言葉

たっつんはたっつんのまんまで、
元気いっぱい笑顔いっぱい大きくなってね。 りっこ

たつきくんの優しい心、優しい笑顔が好きでした。
また一緒に造形しようね！ まみこ

繊細だけどまっすぐバーンとぶつかってきてくれるたつきくん、
感情豊かで素敵です。小学校楽しんでね。 たけ

たっつん、卒園おめでとう！楽しいこと、やってみたいことに
どんどんチャレンジしよう！ とも

言葉にならない気持ちをぶちまけて暴れまわった1年だったね。
たっつんの怒りや悲しみを
全部わかってあげることが出来なかった。
ほんとにごめんね。 さゆり



成長の記録

身長 c m 体重 k g



わたしと小鳥とすずと

わたしが両手をひろげても、
お空はちっともとべないが、
とべる小鳥はわたしのよう
に、
地面^{じべた}をはやくは走れない。

わたしがからだをゆすっても、
きれいな音はでないけど、
あの鳴るすずはわたしのよう
に、
たくさんうたは知らないよ。

すずと、小鳥と、それからわたし、
みんなちがって、みんないい。

金子みすゞ

